

平成 25 年 6 月 13 日  
茨城労働局雇用均等室  
室 長 布川 裕子  
厚生労働事務官 木村 明代  
電話 029-224-6288  
茨城県知事公室女性青少年課  
課 長 沼尻 憲  
主 任 佐川 三輪子  
内線 2177 直通 029-301-2178

「企業へのポジティブ・アクション取組み要請」(第三弾)を行いました  
～“茨城労働局と茨城県”が“星光工業株式会社”及び“栗田アルミ工業株式会社”を訪問～  
～ 中小企業も女性の活躍推進にがんばっています！～

茨城労働局と茨城県は、平成 25 年 6 月 3 日に星光工業株式会社及び栗田アルミ工業株式会社を合同企業訪問しました。今回の 2 社は、中小企業であり、一般的に女性が少ない金属部品製造業ですが、女性の活躍推進に取り組み、成果を上げている先進企業としてお話を伺い、下記のとおり、ポジティブ・アクション( )のさらなる取組を要請しました。

記

1 企業情報

企業名：星光工業株式会社

所在地：取手市

業種：金属プレス加工業

労働者数：71 名（男性：54 名、女性 17 名）平成 25 年 5 月 31 日現在

主な取組：女性の管理職登用

企業名：栗田アルミ工業株式会社

所在地：土浦市

業種：自動車アルミ部品鋳造・切削加工業

労働者数：223 名（男性：161 名、女性：62 名）平成 25 年 3 月 31 日現在

主な取組：女性の職域拡大

2 訪問者

茨城労働局雇用均等室長 布川 裕子

茨城県知事公室女性青少年課長 沼尻 憲

3 応対者

星光工業株式会社 代表取締役 渡邊 健（たけし）

栗田アルミ工業株式会社 代表取締役 栗田 壮浩（まさひろ）

4 要請事項

別添の要請書を手渡し、県内の先進企業として、さらにポジティブ・アクションや役職者・男性への意識啓発に取り組むことや取組方針についての対外的な宣言を行うことを要請

星光工業株式会社 渡邊社長のコメント

女性は育児などの面では会社として配慮すべきだが、それ以外は全く同じ。力仕事もフォークリフトの免許を取って問題なくこなしている女性もいる。女性の活躍は家庭との両立がカギ。前向きな意識を持って活躍してもらいたい。

栗田アルミ工業株式会社 栗田社長のコメント

社員とその家族を大切にせる企業理念のもとに取り組んだ結果、現在は女性も増えたほか、高齢者や障害者雇用も進み、ダイバーシティ経営企業100選（経産省）にも選定されました。これからも、女性が働きやすい環境を整えていきたい。

( ) ポジティブ・アクション

固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から「管理職は男性が大半を占めている」などの差が男女労働者の間に生じている場合、このような差を解消しようと、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組

【ポジティブ・アクション取組要請に係る茨城労働局と茨城県の合同企業訪問について】

平成25年1月11日に「日本経済再生に向けた緊急経済対策」が閣議決定され、日本経済再生のためにも、政府を挙げて女性の活躍を促していくこととなりました。

茨城労働局では、「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」を実施し、企業に対しポジティブ・アクションの取組促進などの働きかけを行っています。

また、茨城県では「茨城県男女共同参画基本計画（第2次）いきいき いばらき ハーモニープラン」に基づき、ポジティブ・アクションを推進中です。

茨城労働局と茨城県では今年1月より、企業における取組促進のために合同での企業訪問を行っています。第一弾の常陽銀行、第二弾の関彰商事に続き、今回は中小企業2社を訪問しました。

- 添付資料
- ・要請書「ポジティブ・アクション取組の推進について」(写)
  - ・日本経済再生に向けた緊急経済対策(抄)平成25年1月11日閣議決定



星光工業株式会社 渡邊 健 社長



栗田アルミ工業株式会社 栗田 壮浩 社長